



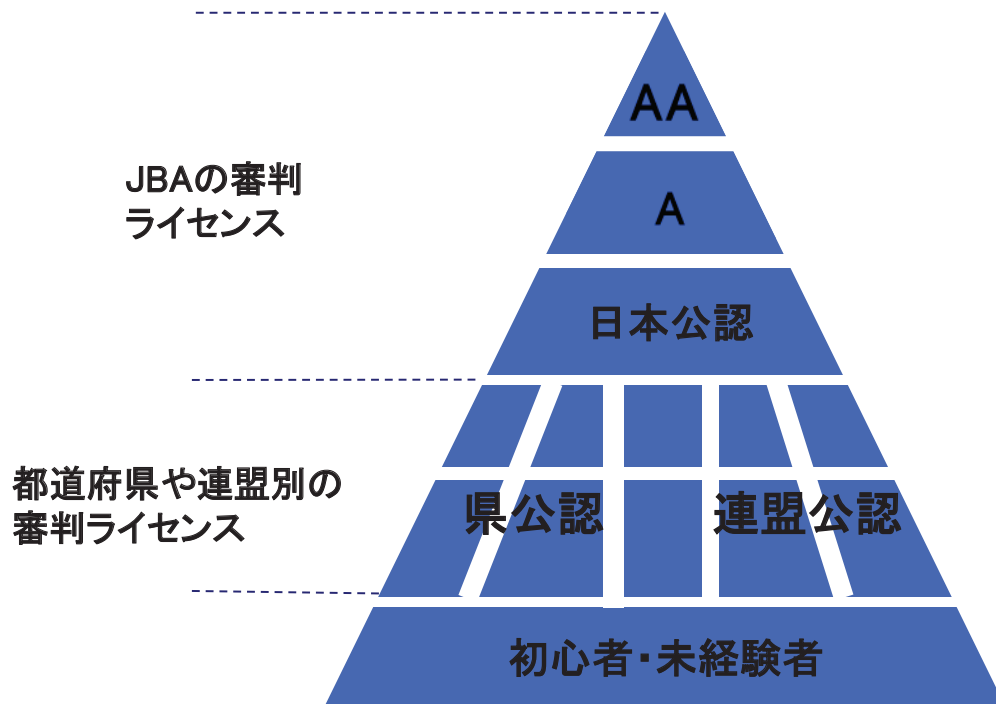
JBA審判 (新)ライセンス制度

2016(H28)年1月11日

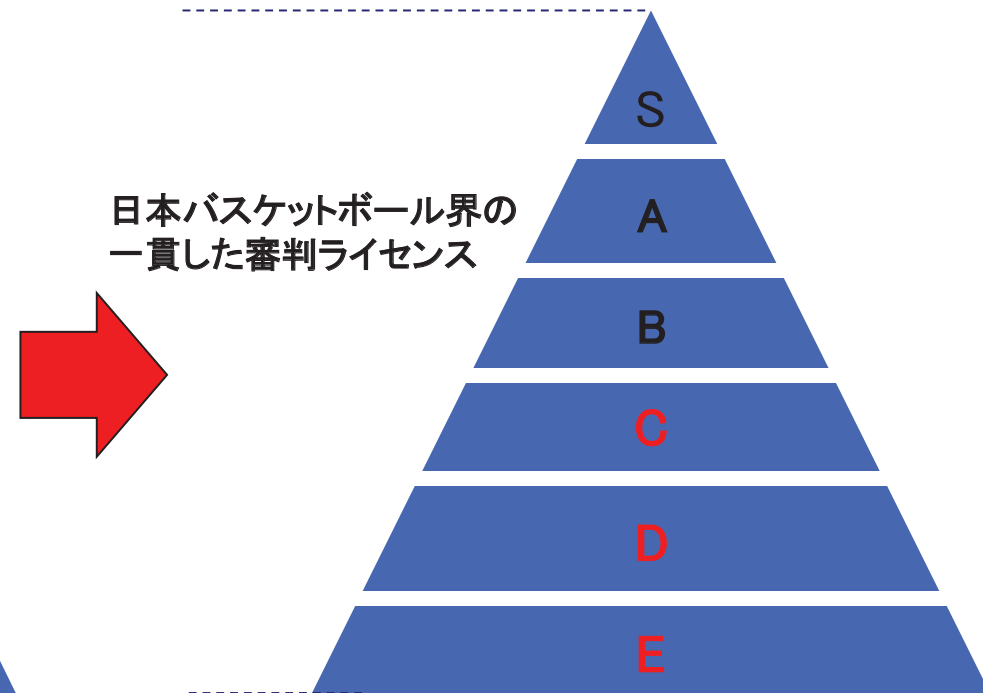
【(新)ライセンス制度の意義・目的】

1. 従来のJBA公認AA級、A級、日本公認という3段階のライセンス制度から、C級、D級、E級を加えた6段階制にし、これまでJBA登録をしていなかった未公認審判員のライセンスを一本化し、JBAおよび都道府県協会の審判登録管理・推進体制の整備を行う。
2. 今後の新規大会の創設、リーグ戦化構想による大会審判員の増員の必要性を鑑み、審判未経験者層からの拡大を図る。
 - ・各都道府県の未承認大会の登録・管理の推進による、都道府県承認大会の増加
 - ・リーグ戦化構想(地域リーグ・社会人リーグ等)によるゲーム数の増加
3. これまで都道府県や各連盟が独自に発行していた審判資格を統一し、全国共通のライセンス制度のもとで審判員の育成・普及を行うことで、審判レベルのさらなる向上を図る。
 - ・全国どこで取得しても同じライセンス、同じ登録費
 - (現状: 都道府県登録費により、所属する都道府県によって同じライセンスでも登録費の違いがある)
4. 一定の基準を持ったライセンス取得者による競技大会の運営により、競技者に対する環境整備を図り、競技力の向上を推進する。(競技者登録費に対する還元)
 - ・公式大会は、すべてJBA審判ライセンスを持った審判で運営されるという、競技上の環境を担保する

【現状】



【2016年～】



- ◆都道府県や各連盟が独自に発行していた審判資格を統一し、全国共通のライセンス制度とする。
- ◆JBAおよび都道府県協会の審判登録管理の一元化およびライセンス取得の推進体制の整備を図る。

各カテゴリーを担当する審判員は、下記の通り、ライセンス登録をしていなければならない。

大会カテゴリー	登録ライセンス	対応区分
B.LEAGUE、WJBL	S 級	トップリーグおよびJBAが主催・管轄する大会を担当することができる
全国大会	A 級	JBAが主催・管轄する大会および地域ブロック協会が主催する試合を担当することができる A級審判員で特に優れているとJBAが認めた審判員については、トップリーグを担当することができる
ブロック	B 級	地域ブロック協会が主催する大会および都道府県協会が主催する試合を担当することができる B級審判員で特に優れているとJBAが認めた審判員についてはトップリーグを、ブロック協会が認めた審判員についてはブロック協会が主催する試合を担当することができる
都道府県大会	C 級	都道府県協会が主催する試合を担当することができる
地区・連盟大会	D 級	地区、連盟が主催する試合を担当することができる D級審判員で特に優れていると都道府県協会が認めた審判員については、都道府県協会が主催する試合を担当することができる
地区・連盟大会	E 級	地区、連盟が主催する試合を担当することができる

【B級ライセンス】 対象：C級登録者

*年齢は4月1日現在

	第1次セレクション合宿	第2次セレクション合宿	審査会
主催	都道府県協会	都道府県協会	都道府県協会
主管	都道府県協会	都道府県協会	都道府県協会
承認機関(権利委譲)	都道府県協会理事会	都道府県協会理事会	都道府県協会理事会
開催時期	4月～6月	7月～10月	12月末まで
開催回数	1回	1回	1回
受講対象年齢	満18歳以上	満18歳以上	満18歳以上
実施内容	実技テスト	○	○
	ルールテスト	○	×
	フィットネステスト	○	×
	講義	○	×

○：必須項目 △：主催者による選択可 ×：不要

【C級ライセンス】 対象：D級,E級および未登録者

*年齢は4月1日現在

	研修会	審査
主催	都道府県協会	都道府県協会
主管	都道府県協会	都道府県協会
承認機関(権利委譲)	都道府県協会理事会	都道府県協会理事会
開催時期	4月～翌年2月	4月～翌年2月
開催回数	2回以上	適宜
受講対象年齢	満15歳以上	満15歳以上
実施内容	実技テスト	○(または活動実績等)
	ルールテスト	×
	フィットネステスト	×
	講義	×

○：必須項目 △：主催者による選択可 ×：不要

【D級ライセンス】 対象：E級および未登録者 *年齢は4月1日現在

	研修会	審査
主催	都道府県協会	都道府県協会
主管	各地区・各連盟	各地区・各連盟
承認機関(権利委譲)	都道府県協会理事会	都道府県協会理事会
開催時期	4月～翌年2月	4月～翌年2月
開催回数	2回以上	適宜
受講対象年齢	満15歳以上	満15歳以上
実施内容	実技テスト	○(または活動実績等)
	ルールテスト	×
	フィットネステスト	×
	講義	×

○：必須項目 △：主催者による選択可 ×：不要

【E級ライセンス】 対象：未登録者 *年齢は4月1日現在

	講習会	審査
主催	都道府県協会	都道府県協会
主管	都道府県・各地区・各連盟	都道府県・各地区・各連盟
承認機関(権利委譲)	都道府県協会理事会	都道府県協会理事会
開催時期	4月～翌年2月	4月～翌年2月
開催回数	適宜	適宜
受講対象年齢	満12歳(中学生)以上	満12歳(中学生)以上
実施内容	実技テスト	×
	ルールテスト	×
	フィットネステスト	×
	講義	○

○：必須項目 △：主催者による選択可 ×：不要

2017年～
JBA主催・主管・承認

現行のライセンス取得者は、下記の通り新ライセンスへ移行し、2016年度の更新登録を行う。

新ライセンス	移行方法
S級	AA級をそのまま移行
A級	A級をそのまま移行
B級	日本公認から、その活動状況に応じて都道府県協会が選抜し移行
C級	日本公認から、その活動状況に応じて都道府県協会が選抜し移行 県公認をそのまま移行
D級	地区公認、連盟公認をそのまま移行
E級	チーム帯同審判員、初級者

登録者は、年度内に各カテゴリーの強化合宿または研修会に参加した後、翌年度の更新登録手続きを行う。

登録	更新のための 参加義務	主催	実施時期	参加すべき回数	更新可能年齢	実施内容			
						実技	ルール テスト	フィットネス テスト	講義
S 級	強化合宿	JBA	4月～9月	1回以上	55歳未満	△	○	○	○
A 級	強化合宿	ブロック協会	4月～翌年2月	1回以上	55歳未満	○	○	○	○
B 級	強化合宿	都道府県協会	4月～翌年2月	1回以上	満18歳以上	○	○	○	○
C 級	研修会	都道府県協会	4月～翌年2月	1回以上	満15歳以上	△	△	△	○
D 級	研修会	都道府県協会	4月～翌年2月	1回以上	満15歳以上	△	△	△	○
E 級	講習会	都道府県協会	4月～翌年2月	1回以上	満12歳(中学生)以上	×	×	×	○



【登録の時期】

ライセンス種別の増設に伴い、各県内でのライセンス取得者の活動を速やかに行うために、また、登録者数の増加による都道府県協会の承認業務等の負担を分散、軽減するために、下記の通りの登録を行う。

1. S級、A級、B級の新規登録、すべての更新登録の期間を下記の通りとする（年1回）

◆新規登録：3月～4月末日 ◆更新登録：3月～6月末日

※新規登録者については、登録が完了するまでは当該ライセンス取得者としての活動は不可とする

2. C級、D級、E級(2016年度のみ)は、年度内に2回の新規登録時期を設け、それぞれ登録した時からライセンス取得者としての活動を可能とする（登録費は1年分の徴収）

◆第1回：6月～8月末日 ◆更新登録：9月～12月末日

3. E級については、年度内で適宜、新規ライセンスの取得を可能とする。(2017年度～予定)

【登録の移行】

現行資格の移行については、2016年度の登録手続き時に実施する

◆AA級、A級、日本公認ライセンス取得者 → 「更新登録」（資格・名称変更を含む）

◆上記以外 → 「新規登録」